

市政を問う



代表質問 一般質問

3月定例会における「市長施政方針」に対し、2月28日に4会派が代表質問を行い、市政に関する一般質問は、3月3日に5人の議員が質問に立ちました。各議員の質問と市長を始めとする当局の答弁要旨は次のとおりです。

(質問議員が執筆し、掲載順序は質問順です)

※質問、答弁の詳細は6月1日頃から半田図書館・亀崎図書館等に設置された会議録でご覧いただけます。

また、市議会ホームページにも掲載します。

※その他、議員ごとにYouTubeへ直接アクセスできるQRコードを掲載しています。



市長施政方針

市政を問う

代表質問 (質問議員が執筆しています)

発酵食文化は、半田市の観光戦略の中核であり、地場産業の振興にも結び付くものです。観光振興として「発酵ツーリズム東海」関連イベント

問 半田の発酵食文化を産業振興の面でもどのように位置づけ、地域経済の活性化に繋がっていきませんか。

防災・減災対策を強化するためには、「自助」、「共助」の強化が最も重要です。持続可能な防災体制の構築のため、自治区や自主防災会と連携し、市民による避難所開設や避難行動の訓練を実施し、地域の防災力が高まるよう支援していきま

問 防災・減災対策について、どのような優先順位で、どのように持続可能な防災体制を構築しますか。

山田清一 公明党





半田市中央防災倉庫

「中心市街地活性化基本計画」の策定をする中で、目標値を設定し、進行管理を行います。P.D.C.Aサイクルの実施により、事業内容を見直しながら推進します。

問 中心市街地活性化施策の評価・検証と将来のまちの姿について伺います。

「DX推進計画」に基づき、オンライン申請の拡充など市民サービス向上に取り組んできました。令和7年度は、生成AIなど最新技術の活用を検討し、効率化と利便性の向上を図ります。

問 DXを活用し、市民が利便性を実感できる新たなサービスの展開をどのように考えていますか。

やプロモーションを実施し、広域での認知度の向上、誘客、観光消費の増加に取り組めます。

現時点で具体的な効果をお答えすることはできませんが、仮に設置するのであれば半田市の魅力ある要素を組み合わせた施設とし、

問 道の駅を整備することとで、どのような効果を期待しますか。

道の駅整備に向けた調査

今後も持続的に市民サービスを提供していくためには、税収や労働力不足が生じることがないようにしなければなりません。半田市全体でこの取り組みを進め、働き盛りの世代に「選ばれたまち」となることで持続可能な市民サービスの提供を目指すものです。

問 「はたらく親を応援するまち」の取組みに何を期待しますか。

はたらく親を応援するまち

伊藤正興 チャレンジはんだ





用地買収は開発区域内のすべての地権者の同意を得ています。現時点では令和12年度の立地企業への土地引渡しに向けて計画通りに進んでいます。

問 用地買収や企業へのアプローチは順調に進んでいますか。

石塚地区の工業団地の整備

できるだけ長い区間を高架化することが望ましいと考えていますが、今後、関係機関と協議を重ねたうえで適切に判断していきます。

問 高架化する区間はどこからどこまでを想定していますか。

地域振興や経済の活性化につながるものにしてほしいと考えています。